

平成 27 年 11 月 19 日
愛 媛 大 学

愛媛大学「学生プロジェクト研究」事業 「伝統に興味を持とう！」～道後聖母幼稚園での藍の抜染～

愛媛大学では、このたび、道後聖母幼稚園児 45 人を対象に、藍の抜き染めを行います。本事業は、学生主体で実施しており、忘れられようとしている地域の伝統を復権する作業を通して、自らの来歴を知り、伝統に立脚した、地域から日本を元気にする人材を育成することを目的としています。

抜き染めとは、漂白剤や片栗粉を使い、藍色を白色に戻す染め方で、園児でも安全かつ短時間で「藍染め」を体験することができます。脱色の際には、人気キャラクターの自作ステンシル版画を用います。道後聖母幼稚園での実施は 4 年目で、保護者の藍染めに関する興味の高まりと大変な好評を受けています。

つきましては、是非、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：平成 27 年 11 月 30 日(月)10 時 30 分～11 時 50 分

場 所：道後聖母幼稚園（〒790-0848 愛媛県松山市道後喜多町 7-25）

参加者：45 人

駐車場：有 ※道後聖母幼稚園にご相談ください。

■プロジェクト実施の背景

愛媛大学は、「自己表現能力を高める教育を実施し、自ら考え実践する能力」(中期目標)を持つ人材の育成を教育目標に掲げています。こうした能力を身につけるための教育プログラムとして、「学生プロジェクト研究」があります。学生が日頃「自主的に調査・研究したい」と考えているプロジェクトを、学長裁量経費で支援し、授業以外の場で、「自ら考え実践する能力」を身につけてもらうことをねらっています。本事業の前身となる愛媛大学教育改革経費事業では、伝統工芸を介した化学の魅力の発信として、日本化学連合の化学コミュニケーション賞を受賞しました。

※送付資料 3 枚(本紙を含む)

資料 1. 藍の抜き染めの実施について

本件に関する問い合わせ先

教育学部理科教育専修

准教授 大橋 淳史

TEL: 089-927-9434

Mail: aohashi@ed.ehime-u.ac.jp

抜き染めとは

藍染めした布に，ステンシル版画をのせて，抜き染め剤を塗って，藍を分解して絵柄を写し取る方法です。文字で書くと難しく感じますが，非常に簡単です。私が作成した一例をご紹介します。ステンシル版画は，クリアファイルを切り抜いて作っている，いわゆる切り絵です。クリアファイルは使い回しが効きますので，何度でも抜き染めが可能です。



図 1. (左)ステンシル版画(クリアファイル)，(右)抜き染めした藍染めハンカチ

手形を抜き染めすることも可能です。久枝小学校の 1/2 成人式では，手形の抜き染めを行っています。



図 2. (左)久枝小学校の 1/2 成人式での製作，(右)ほりえゆめくらぶでの製作

実施時間に関して

実施に関する時間配分は以下ようになっております。

事前説明：10 分程度

切り絵の型選び～藍染めハンカチの上に置いて抜き染め剤を塗る：20 分程度

ズボンプレスナーを使って乾かす： 15 分程度

1 台 2 名×6 台=12 名, 1 回 3 分×3 回,

水洗いする：5 分程度

干す：3 分程度

その他：5 分程度

計：60 分

実施手順

実施は以下の 4 つの段階で行われます。

- 1 藍染めした布に選んだ抜き染めの型を乗せます。
- 2 抜き染め剤をヘラで塗ります。
- 3 ドライヤーで乾かします。
- 4 水洗いします。

これで完成です。濡れていますので、天日干しで乾燥させていただいても結構ですし、こちらで乾燥用にアイロンとアイロン台を用意することもできます。

道後聖母幼稚園の年長組での実施の様子を添付致します。ご参考になれば幸いです。

①型選びをしています



②抜き染め剤を塗っています



③抜き染め剤を乾燥させています。



抜き染め剤は、ヤマト糊、片栗粉と漂白剤(キッチンハイター)を混ぜたものです。基本的に家庭にあるものですので、危険を伴うことはありません。また、抜き染め剤を塗るのに技術は要りません。ヘラで糊をのぼすだけです。子ども用使い捨てポリ手袋を用意していますので、肌の弱い子どもでも大丈夫です。キッチンハイター(次亜塩素酸)による脱色作用を利用しています。染み抜きと原理は一緒です。

④抜き染め剤を洗い流します。水を当てると澱粉質の糊は簡単に溶けますので、ぬるぬるする糊を流し終われば大丈夫です。



⑤完成です

